

## 素材生産動向（概要）

- 令和7年12月見通し -

令和7年12月22日

北海道森林管理局

(担当：資源活用第一課)

## 調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する（総合）振興局
全道	579	195	130	67%	
札幌地区	122	44	32	73%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	126	50	34	68%	上川、留萌、宗谷
北見地区	80	32	22	69%	オホーツク
帯広地区	160	34	14	41%	十勝、釧路、根室
函館地区	91	35	28	80%	渡島、檜山、後志

(注) 事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。

調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者等を除いた数。

## 【12月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、11月実績の134.9千m<sup>3</sup>と比べ、12月見通しは26.4千m<sup>3</sup>増の161.3千m<sup>3</sup>となっています。前月実績と比較すると、札幌地区、旭川地区、北見地区、帯広地区で増える見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が33%、「変わらない」が39%、「減る」が28%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が14%、「並み」が68%、「不調」が18%で、DIIは引き続きマイナスの値を示しています。樹材種別に見ると一般材、原料材とともに「並み」の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は「通常の変動」以外では、減の事由としては、「天候不順」、「丸太注文の減少」が多くなっています。

## 1. 素材生産量

(単位：千m<sup>3</sup>)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	[152.5]	161.3	26.4	[46.9]	41.1	3.9	[29.6]	28.6	3.9	[32.0]	37.7	7.7	[26.4]	33.4	10.9	[17.6]	20.5	2.9
	134.9	37.2								30.0	22.5						0.0	

(注) 前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

## 2. 素材生産量の増減

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	40	33	-7	38	22	-16	39	39	0	43	59	16	47	36	-11	38	18	-20
変わらない	33	39	6	31	44	13	48	32	-16	24	23	-1	12	36	24	35	57	22
減る	27	28	1	31	34	3	13	29	16	33	18	-15	41	28	-13	27	25	-2

### 3. 素材生産動向

#### (1) 全般

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	1	1	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
やや順調	11	13	2	11	11	0	0	8	8	21	24	3	12	21	9	14	5	-9
並み	70	68	-2	70	74	4	79	73	-6	68	61	-7	59	57	-2	72	69	-3
やや不調	16	16	0	11	11	0	21	19	-2	11	10	-1	24	14	-10	14	26	12
極めて不調	2	2	0	4	0	-4	0	0	0	0	5	5	6	7	1	0	0	0

(注) 各区分に回答した事業体の構成比

#### (2) 樹材種

(単位：回答数)

区分	全道							札幌地区							旭川地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	2	2	0	1	4	4	3	1	0	0	1	2	2	1	0	0	0	0	1	1	0
やや順調	15	10	5	9	8	12	6	5	3	1	3	3	1	1	5	2	0	3	1	3	3
並み	28	48	27	30	35	50	50	10	13	10	12	11	14	17	4	14	3	7	7	13	14
やや不調	10	17	15	10	8	8	6	1	4	1	0	0	2	2	3	6	5	3	4	4	1
極めて不調	2	0	4	5	2	2	2	1	0	1	2	1	1	0	0	0	1	2	0	0	1

(単位：回答数)

区分	北見地区							帯広地区							函館地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1
やや順調	3	2	1	1	2	3	1	1	3	2	1	1	5	1	1	0	1	1	1	0	0
並み	5	8	3	5	5	8	8	4	6	3	5	8	7	8	5	7	8	1	4	8	3
やや不調	2	2	1	3	3	2	2	3	3	5	3	0	0	0	1	2	3	1	1	0	1
極めて不調	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

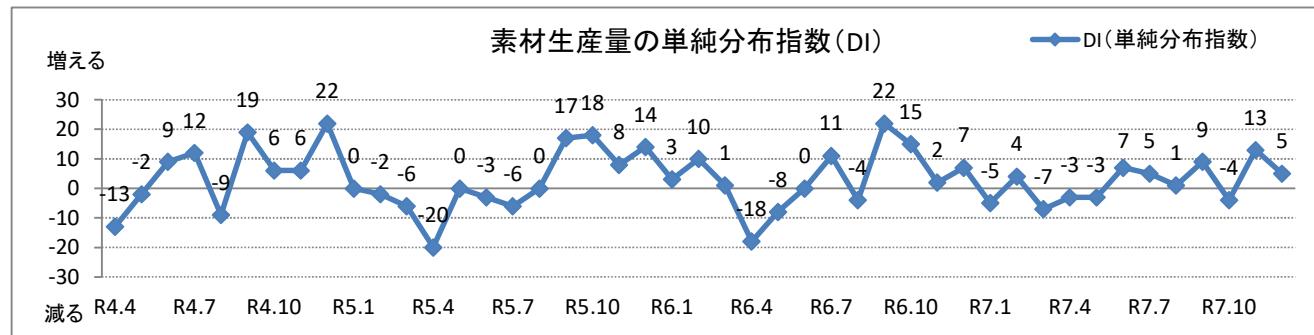
#### 4. 素材生産動向の事由

(単位:回答数)

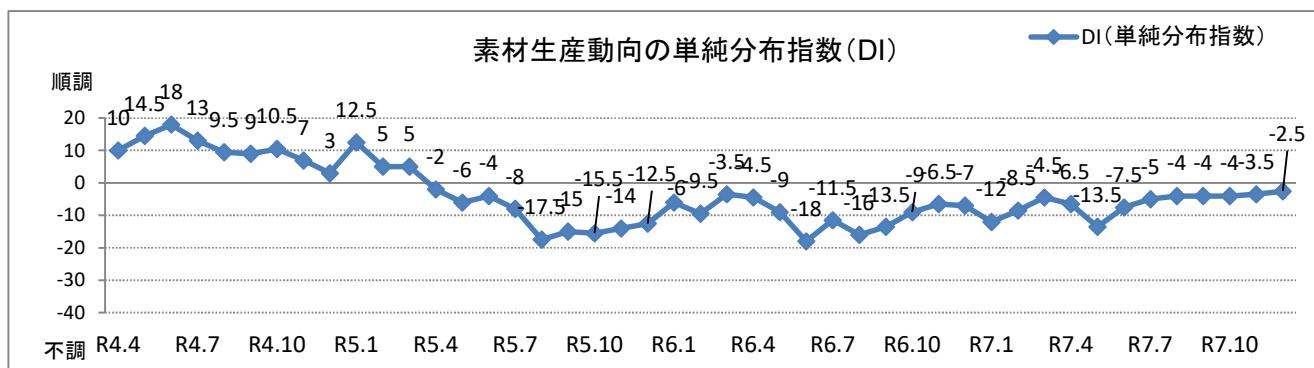
	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	1	2	1	3	49	0		
丸太注文の減少		事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	6	2	4	4	1	9	30	1

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



※「素材生産量の単純分布指數(DI)」とは  
アンケート調査の回答においてプラス(増える)見通しとマイナス(減る)見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。



※「素材生産動向の単純分布指數(DI)」とは  
アンケート調査の回答においてプラス(極めて順調、やや順調)の選択肢とマイナス(やや不調、極めて不調)の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

## 【国有林からのお知らせ】

### 【令和7年11月期販売結果及び令和7年12月期販売について】

#### ○令和7年度（立木の部）

地区別	署 別	11月期立木販売(公壳)結果						12月期立木販売(公壳)		
		【主伐】			【間伐】			主 伐 間伐別	数量	入札日
		公壳数量	落札数量	単価	公壳数量	落札数量	単価			
札幌	石狩				6,458	731	506			
	空知				24,063	0				
	胆振東部	2,809	2,809	1,712	2,484	2,484	1,208	主	8,230	12/24
	日高北部	269	0							
	日高南部									
旭川	北空知									
	留萌北部	2,401	0		5,095	0				
	留萌南部									
	上川北部									
	宗谷									
	上川中部									
	上川南部	825	0		2,226	0		主	629	12/12
北見	網走西部	8,613	0		7,291	0				
	西紋別									
	網走中部				18,457	2,112	1,421			
	網走南部	598	0		8,373	0				
帯広	根釧西部	217	0		18,998	14,882	2,582	主・間	8,642	12/23
	根釧東部	2,950	2,950	3,122	816	0				
	十勝東部				11,596	2,398	3,545			
	十勝西部									
	東大雪									
函館	後志									
	檜山	4,564	1,988	1,257	12,454	2,240	1,339	主・間	18,994	12/10
	渡島				33,948	0				
計		23,248	7,747		152,260	24,846			36,495	

(単位：m<sup>3</sup> 円/m<sup>3</sup>)

#### ○令和7年度（素材の部）

地区別	署 別	11月期(委託)		12月期 入札 予定
		素材委託 販売結果	入札日	
札幌	石狩	5,702	20日 (木)	16日 (火)
	空知	3,772		
	胆振東部	1,133		
	日高北部	2,789		
	日高南部	972		
旭川	北空知	522	18日 (火)	15日 (月)
	留萌北部			
	留萌南部	1,724		
	上川北部	400		
	宗谷	4,369		
	上川中部	1,620		
	上川南部	1,096		
北見	網走西部	1,418	12日 (水)	17日 (水)
	西紋別	1,843		
	網走中部	1,576		
	網走南部	684		
帯広	根釧西部	2,790	18日 (火)	22日 (月)
	根釧東部	5,666		
	十勝東部	2,419		
	十勝西部	101		
	東大雪	1,268		
函館	後志	2,374	19日 (水)	16日 (火)
	檜山	2,815		
	渡島	612		
計		47,664		

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧下さい。

(立木の部) アドレス：[https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\\_ryuuboku/index2025.html](https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/index2025.html)

(素材の部) アドレス：[https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\\_sozai/2025.html](https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_sozai/2025.html)

※森林管理署等が執行する林産物の売扱契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。

北海道森林管理局ホームページ、「競争参加有資格者（林産物の売扱）に係る諸手続」をご覧ください。

アドレス：<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hanbai1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html>